

# 伝える力×共感力で 惹きつける力を養うワークショップ

研究を支えるビジョン・原体験・哲学といった研究者の  
内面的な思いや背景までも含めてご自身の研究を掘り下げ、  
「バックキャスト思考」を用いて整理し、他者に共有します。  
このプロセスを通じて、研究テーマへのより深い共感がどのように  
生まれるかを体験し、人を巻き込み、共同研究や共創を促す  
「惹きつける力」を育みます。

事前にご用意いただくものはありません！  
ぜひ、お気軽にご参加ください！

## バックキャスト思考とは、

望ましい未来の研究成果やそれによる社会変革の姿  
(研究ゴール)を起点に、そこから逆算して現在の  
研究課題や行動計画を設計する思考方法です。



## ワークショップ概要

進行	女性研究者支援室 専任URA 篠谷
対象	大阪公立大学の准教授以下の女性専任教員
定員	12名(先着順)※1回あたり4名まで
日時	3月11(水)午後、12(木)午後、13(金)午後 ※詳細時間はTBD
実施場所	対面のみ 参加希望者が多いキャンパスにて実施 ※3回に分けて実施
内容	(ワーク形式) バックキャスト思考について バックキャストを用いたご自身の研究の整理・共有・共感共鳴の確認
用意するもの	なし
申込フォーム	<a href="https://forms.office.com/r/Pvm177wXya">https://forms.office.com/r/Pvm177wXya</a>
問い合わせ先	女性研究者支援室



お申込み  
二次元コード